



誕生会のお祝い

5月23日に各教室で4月、5月生まれのお友だちの誕生会を行いました。教室のボードには「おめでとう」の言葉や誕生ケーキなどの絵が飾られ、お祝いムード一色です。お誕生のお友だちは、前の椅子に座り、名前を呼ばれたり、将来の夢を発表したりしていました。ゲームやクイズをして楽しむクラスもありました。この誕生会では、絵本のプレゼントがあったり、ハッピーバースデーの歌があったりとお誕生のお友だちは嬉しそうな表情を見せていました。また、お誕生のお友だちの保護者にもこの誕生会に参加していただき、一緒にお祝いしていただきました。どのクラスも心温まる誕生会になりました。



子どもたちと一緒に昼食

今年度も子どもたちと少しでもコミュニケーションを取れるように、子どもたちと一緒に昼食を取るようにしたいと考えています。今は、年長さんと年中さんのクラスを中心に回っています。どの教室でも子どもたちが歓迎してくれるので、嬉しくなります。食事中的話題は、好きな遊びや好きな食べ物、お気に入りのキャラクターやペットのことなどさまざまです。こうした会話を通して、子どもたちの日常生活を垣間見ることができます。昼食にはお弁当と給食の日があります。お弁当の時は、お家の人の愛情がいっぱい詰まっていて、子どもたちはニコニコ顔です。給食の時も「今日はどんなメニューかな」と楽しみにしているようです。今は体が大きく成長する時期です。食べ物の好き嫌いをせず、しっかり食べて元気に育ってほしいと願っています。



よもぎ団子づくりに挑戦

5月15日に年少のお友だちがよもぎ団子づくりに挑戦しました。裏庭にはよもぎがたくさん育っていて、よもぎを摘む活動も子どもたちがしました。よもぎ団子の作り方は次のような手順です。はじめに先生からよもぎ団子の作り方の説明があり、先生が白玉粉と水、よもぎの汁を混ぜ合わせ、大きな塊にしました。それを小さく切り分けて子どもたちに渡すと、子どもたちは、両手でまるめて小さなお団子をつくっていききました。できた団子は、お湯にくぐらせ、きなこをまぶして出来上がりです。昼食の時に自分たちがつくったよもぎ団子が配られ、試食しました。子どもたちから「おいしい、おいしい」の声が上がりました。年少さんならではの食育の取り組みです。



実習生、47名を受け入れました。

5月14日と16日の2日間、本学幼児保育コースの4年生47名の見学実習を受け入れました。年長さんから年少さんまでの各クラスに3名から4名の学生が入り、子どもたちと触れ合いました。幼稚園や保育所の先生を目指す学生さんだけに子どもたちへの声かけも慣れていて、一緒に遊んだり、園庭で駆け回ったりしていました。子どもたちはお姉さん先生と遊ぶことができて、大喜びでした。見学実習を終えた学生さんたちからは、「貴重な学びの機会になりました。」と感謝の言葉が聞かれました。こうした見学実習をきっかけに次は学生ボランティアとして来園してくれることを期待しています。

